

慈口上人

一
初
最
為
象
象
莫
身
只
後
取

江
仲欽
急
叩中緒
端

本報院操印墨附志矣

閩唐許歲之祀九萬里人

東坡詩定考
何士雅

卷全 御書 永名 市續

仕官爲極難有從官者

此等社义九流代笔改手揭

六步展角至方口連上至步

下関有友人江戶老病四步

附錄

扣果初降借仕女上
 河浪病

子藏印音牙在四少月去少

予欲以五侯七貴爲不義事

親於九席上
爲伊附右近
辰

此の分度よりわゆる美と正の
 正

數十年以來分府胎息

擇名甚多
新泥江
新^叔九帝

形氣上身物氣府在左心右藏少

我父令先親了通門正北

秋沙願上
永主御
神檢約

清年派中付預通新記

你附定⁷年々印浪²書³竟

是乃毛のる六毫少中御区一

此乃不公之要訣也

御時常の如く是規の如く

此乃老翁所書附子以張

仁渡新有門書

五虎頭上五七堂

和玉子懷石仁附白
弟親

新布市代
山品原其佳秀

仁府新書
仁府新書
仁府新書
仁府新書

事止於此

折柳離魂中
一氣之
春風

市原力事上なる事なり

主帝格^{74p} 即帝格 後于^源

古思素仕清右奉^{そふのりやう}中^{なかつ}派

沙中月元功戴氏分八六年

草木上度造門等上木汁妙

[illegible]

主帝格多門内相後于
 其恩惠社清右年と中入派
 沙也月元改載作分六六年高
 其家上度使門外下市林妙
 乃乃言の信又新有最
 玄寅年と改りくも公上し
 一奠今口歳為御令扱持九弟代
 四十二年
 三十二年是事島庄建之仁
 諸更神位は府庭重さ初
 在安ふ去止港子馬宮五月
 相果より承知初行年高徳軍
 通お親い候新を殿并共望月
 大日御江法智に仁付
 門上様而正化年上歳の如受
 亦制中神の取所掃幸と元利
 此等きる方所なきに任られぬ所なく
 其上に神龍が居て池光寺塔同
 外に神社あり奉む所の路所無き所
 申されたい年来申車摘み成山
 お七郎舟自れ参るべく河野ともやま

前日之賣立為限寸白

陸門之口乃有子象即年三十一卒於官
宋中興月某日有子七浪仕於府

大行旅常浪御至用浪乃下

追而逐一

卯月之五朔日長久云。

[illegible]

一
日
金
五
兩

[illegible]

東坡先生詩集卷之七

[illegible]

正徳元年九月廿二日
大谷家文書
P. 17

一 日 金三兩

一 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
二 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
三 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
四 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
五 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
六 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
七 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
八 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
九 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
十 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
十一 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
十二 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩

一 日 金三兩

一 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
二 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
三 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
四 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
五 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
六 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
七 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
八 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
九 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
十 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
十一 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
十二 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩

一 日 金三兩

一 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
二 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
三 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
四 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
五 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
六 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
七 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
八 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
九 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
十 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
十一 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩
十二 月 金三兩 雨元 金三兩 金三兩

正徳元年正月...
...

一 日 金 五 兩

元為三度...
...

江作附新...
...

口廣...
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

一寸七...
...

...

...

...

建具也相尋意法而用之
中上石等印内意はあふ
多付て度少願て上て交代々
格多し印意を果名相續仕い
事取印意がよき又印内意
節多し事取又印意はあふ
格多し事取又印意はあふ
外見は古き事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
上はあふ事取又印意はあふ

取多し事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ

印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ
印意はあふ事取又印意はあふ

[illegible]

Handwritten text in a cursive script, likely Japanese, covering the main body of the document. The text is written on a light-colored, aged paper with a vertical fold down the center. The characters are dark and somewhat faded, typical of old documents. The script is dense and continuous across several lines.

6
17
大谷家文書

